

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公開番号】特開2007-296157(P2007-296157A)

【公開日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-044

【出願番号】特願2006-127151(P2006-127151)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月28日(2009.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の遊技球が打ち込まれ、当該打ち込まれた複数の遊技球が流下可能な遊技領域と、前記遊技球の流下方向について最下流側に形成され、前記遊技領域に打ち込まれた遊技球を排出する排出口と、

前記排出口に向けて流下する遊技球の流下態様を不規則に変化させる流下態様変化手段と、

前記遊技領域を流下する複数の遊技球を対象として前記流下態様変化手段によって一球ずつ受け入れ可能な第一受入口と、

前記第一受入口よりも、前記遊技領域に打ち込まれた遊技球の受け入れ頻度が少ない第二受入口と、

一または複数の図柄を表示可能な第一図柄表示手段および第二図柄表示手段と、

所定の演出を表示可能な演出表示手段と、

前記第一受入口に遊技球が受け入れられたときに、当該第一受入口に遊技球が受け入れられたことを検出する第一受入検出手段、

前記第一受入検出手段によって遊技球が検出されたことに基づいて抽選を行う第一抽選手段、

前記第一抽選手段による抽選または／および抽選結果の導出を保留する第一保留手段、

前記第一保留手段によって保留された順番に前記第一図柄表示手段に表示される一または複数の図柄の変動表示を行い、前記第一抽選手段による抽選結果を一つずつ導出する第一図柄表示制御手段、

前記第二受入口に遊技球が受け入れられたときに、当該第二受入口に遊技球が受け入れられたことを検出する第二受入検出手段、

前記第二受入検出手段によって遊技球が検出されたことに基づいて抽選を行う第二抽選手段、

前記第二抽選手段による抽選または／および抽選結果の導出を保留する第二保留手段、

前記第二保留手段によって保留された順番に前記第二図柄表示手段に表示される一または複数の図柄の変動表示を行い、前記第二抽選手段による抽選結果を一つずつ導出する第二図柄表示制御手段、

前記所定の演出としての特別演出遊技態様を前記演出表示手段に表示する演出表示制御

手段、および

前記第一抽選手段または前記第二抽選手段による抽選に当選したことに応じて、遊技者に所定の遊技価値を付与可能となる大当たり遊技を実行する大当たり遊技実行手段、を少なくとも有する遊技制御手段と、を備え、

前記特別演出遊技態様には、

複数ある特定条件のうちいずれかの条件の成立に応じて、前記特別演出遊技態様の導出進捗状況を示す導出進捗値が所定の達成上限に近づく態様で表示される進捗度合表示態様と、

前記導出進捗値が前記所定の達成上限に至ったときに前記進捗度合表示態様とは異なる特有の表示となる特典態様と、が含まれており、

前記演出表示制御手段は、

前記特定条件の一の条件にかかる前記受入口に遊技球が受け入れられたときに、前記導出進捗値が前記所定の達成上限に近づく態様で、前記進捗度合表示態様を表示する一方、

前記一の条件よりも成立し難い前記特定条件の他の条件にかかる前記第一図柄表示制御手段または前記第二図柄表示制御手段によって特定の変動表示を前記第一図柄表示手段または前記第二図柄表示手段において表示するときに、前記導出進捗値が前記所定の達成上限に近づく態様で、前記進捗度合表示態様を表示する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記遊技球の流下方向について前記第一受入口よりも上流側に設けられ、前記遊技領域を流下する複数の遊技球のうち、一部の遊技球のみを、前記排出口に向かう方向とは異なる特定の方向に受け入れる流下球特定受入手段をさらに備え、

前記第二受入口は、前記流下球特定受入手段によって前記特定の方向に受け入れた遊技球を対象として一球ずつ受け入れ可能とすることによって、前記第一受入口よりも遊技球の受け入れ頻度が少なくなるように構成されている

ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記第二保留手段は、所定の範囲内で保留可能であると共に、

前記特定条件の一の条件は、前記第二受入口に遊技球が受け入れられて前記第二受入検出手段によって検出され、且つ前記第二保留手段に保留されることであって、

前記演出表示制御手段は、前記第二保留手段に保留される毎に、前記導出進捗値を蓄積することによって前記導出進捗値が前記所定の達成上限に近づく態様で、前記進捗度合表示態様を表示する

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の遊技機。